



NILZZ

RACING FACTORY

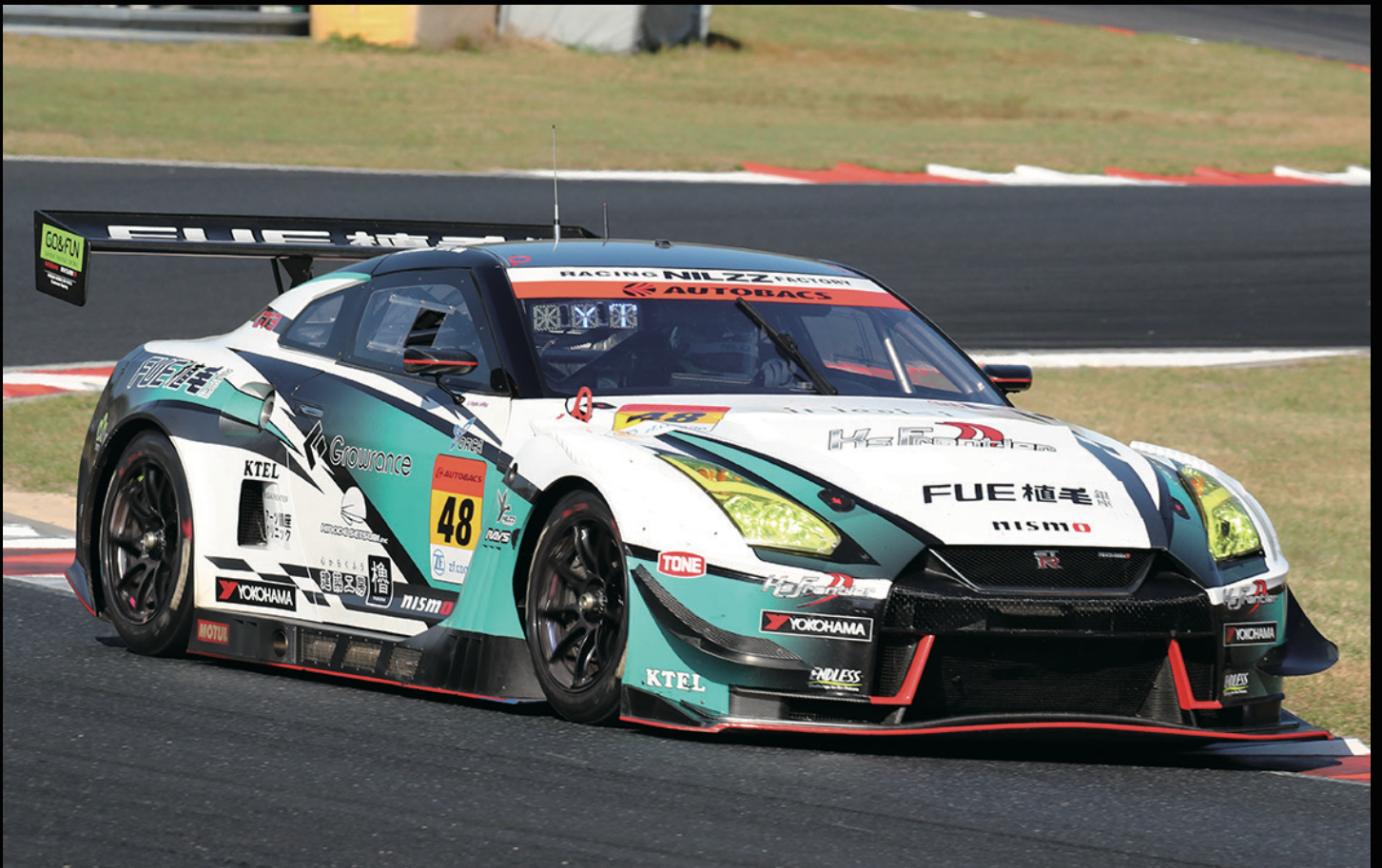
OKAYAMA GT 300km RACE

2022 AUTOBACS SUPER GT ROUND.1 RACE REPORT

カテゴリー	: SUPER GT SERIES 2022 GT300 クラス	公式練習	: 1'28.673 (GT300 クラス 27 位)
エントラント	: NILZZ Racing	公式予選 Q1	: 1'27.635 (GT300 クラス A 組 14 位)
カーナンバー	: 48	公式予選 Q2	: ----
マシン名称	: 植毛ケーブフロンティア GT-R	決勝	: GT300 クラス 23 位 (74 周)
ドライバー	: 井田太陽 / 田中優暉		

開催地	: 岡山国際サーキット (岡山県)
開催日	: 2022.4.16~2022.4.17
天候	: 晴れ (4.16) 晴れ (4.17)
イベント動員数	: 6,600 人 (4.16) / 12,500 人 (4.17)





2022年SUPER GTシリーズが4月16日(土)から17日(日)にかけて岡山県の岡山国際サーキットで開催された第1戦で幕を開けた。

NILZZ Racingは今年もSUPER GTシリーズにエントリーを果たし、ドライバーの登録順を変えた事以外に変更はなく、昨年と同じ体制で2022年シリーズを戦う事となった。

4月16日(土) 公式練習

搬入日の降雨から一変し、快晴に恵まれた予選日の岡山国際サーキット。

今期最初のセッションとなる公式練習が9時20分より行われた。

今期第2ドライバーとしてのエントリーとなった田中優暉がステアリングを握りコースイン。

ストレートを1度通過した後、マシンの確認を行うため、ピットへ戻る。

マシンの確認を終えた後、第1ドライバーの井田太陽と田中は順調にセッションを進める。

途中、ドライバーディスプレイの通信状態不良以外はトラブル無く、順調に予選と決勝に向けたプログラムを進めていった。

公式練習は1分28秒673でGT300クラス27位という結果を残し、午後から行われる予選に挑むこととなった。

4月16日(土) 公式予選

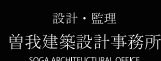
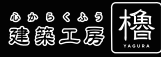
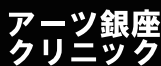
14時00分より行われた公式予選。

GT300クラスの公式予選Q1セッションは2グループに分けられ、NILZZ RacingはAグループに出走となった。

NILZZ Racingの予選アタッカーは田中。

予選Q1セッションは10分間という少ない走行時間で行われるため、セッション開始と共にコースイン。

入念にウォームアップを行った後、アタックを開始した。





計測 5 周目に 1 分 27 秒 635 をマーク。その翌周もアタックを継続するも僅かに及ばず。

チェッカーフラッグが振られ、田中の予選アタックが終了。5 周目のタイムがベストとして記録され、結果は A グループ 14 位。Q2 セッション進出は果たせなかった。

その後の Q1B グループ、Q2 セッションの結果により、NILZZ Racing の 2022 年開幕戦は 25 番手からスタートする。

4 月 17 日 (日) 決勝

引き続き快晴に恵まれた決勝日。観客席に集まった多くのファンが見守る中、14 時 05 分に開幕戦のスタートが切られた。NILZZ Racing のスタートドライバーは井田。

スタートしてから順調に周回を重ねていた井田だったが、14 周を超えた頃からトラフィックや路面温度上昇の影響もあり、ペースを上げられない。

暫く我慢の走行を続けた井田は予定よりも早く 31 周目にピットイン。田中に残りの周回を託した。

決勝レースも折り返しを迎えた頃からコース上では他車のスピンやクラッシュによって 2 度のフルコースイエローが導入される荒れた展開となった。

田中はコースコンディションとのマッチングに苦慮しながらも、自身のスタントを無事走りきって完走を果たした。

NILZZ Racing の 2022 年開幕戦は GT300 クラス 23 位という結果で幕を閉じた。

まずは開幕戦を無事に終えることができた事に安堵しています。

今年は昨年よりもハードなシリーズ戦となると思いますが、私たちもその中で存在感を示せるよう、力強く戦って参ります。

皆様のご支援、ご声援を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

